

2019 年度実施概要

学校名

気仙沼市立大谷小学校

採択活動名

海とともにマナンボウ

取り組みの概要

<全校での活動>

【海に親しむ集い】（学校行事2：全校児童）

（教科との関連：生活，社会，図画工作，総合的な学習の時間，児童会活動）

第1部…浜のごみ拾い（生活ごみ・木ぎれ・燃やせないごみ等）

第2部…砂の造形活動（縦割り班ごとに話し合ったものをつくる。）

大谷地区の浜辺で遊び，親しむことにより，地域のよさに気付くとともに地域への愛着を深めることができた。

<1年生の活動>

【なつだあそぼう（浜辺で遊ぼう）】（生活科）

大谷地区の磯（沼尻海岸）に行き，安全に気を付けながら遊びを通して様々な海の生き物に親しんだ。

※沼尻海岸において海洋生物の観察が可能になったため，活動場所を日門海岸から沼尻海岸に変更した。

<2年生の活動>

【どきどきわくわくまちたんけん】（生活科）

【いきものなかよし大作せん（海の生きもの）】（生活科）

町探検の目的地の一つに沼尻海岸を入れ，様々な海の生き物に触れ合った。海には多様な生き物が生息していることに気付くことができた。

※1年生同様に，沼尻海岸において海洋生物の観察が可能になったため，活動場所を日門海岸から沼尻海岸に変更して実施した。

【大谷のいいところ つたえよう】（生活科）

NPO法人浜わらすの皆さんから震災以前の大谷海岸の様子や海での遊びについて話を聞き，まとめたものを1年生に向けて発表した。

<3年生の活動>

【地域の名人に学ぼう（ワカメ名人）】（総合的な学習の時間）

①オリエンテーション（ワカメについての講話）

②ワカメの種付け見学と体験（前浜漁港）

③海藻の生態や成分等，疑問に思ったことについて情報を集めてまとめた。

④ワカメの収穫見学（前浜漁港）と試食体験（学校までワカメを運び，調理・試食）

⑤活動のまとめ

※昨年度より1か月ほど早く収穫を実施することにより，まとめたことを学習参観日に発表することができた。

<4年生の活動>

【エコプロジェクト～大谷の海の環境を守るために～】（総合的な学習の時間）

①クリーンヒルセンターの見学や大谷海岸での清掃を通して，地域の自然環境に興味・関心を持った。

- ②大谷海岸のごみについて追究した。
- ③毎日の暮らしの中で、実践可能な環境保全対策について考え、実践した。
- ④海の自然や環境問題に関心を持って調べ、保全について自分の考えや意見を持った。
- ⑤分かったことを新聞にまとめ、学習参観日に保護者に発表した。

< 5 年生の活動 >

【大谷の環境について調べよう】（総合的な学習の時間）

- ①環境をよりよくする取組について関心を持った。
- ②ふゆみずたんぼでの稲作を体験した。
- ③地元の日門漁港の漁業者から大谷の海の環境や漁業についての話を聞いた。
- ④「ふゆみずたんぼ」や「大谷の漁業」の特徴や活動内容、環境をよりよくする取組について調べたことをまとめ、学習参観日に発表した。

< 6 年生の活動 >

【探ろうふるさと 考えよう未来の大谷】（総合的な学習の時間）

- ①大谷地区で漁業に携わっている方の話を聞いた。
- ②大谷の山・森について詳しく知っている方から森と海のつながりについての話を聞いた。
- ③他地域のまちづくりについて調べた。
- ④未来の大谷について考え、まちづくりについて提案した。

< 委員会活動（環境委員会） >

【砂浜の花を未来に】

- ①震災前に大谷海岸に自生していた海浜植物を学校花壇で育成した。



< 1・2年 磯での活動 >



< 3年生 ワカメの養殖体験 >



< 5年生 漁業についての講話 >

実施単元名

1. 海に親しむ集い
2. なつだあそぼう（浜辺で遊ぼう）
3. どきどきわくわくまちたんけん・いきものなかよし大作せん（海の生きもの）
4. 大谷のいいところ つたえよう
5. 地域の名人に学ぼう（ワカメ名人）
6. エコプロジェクト～大谷の海の環境を守るために～
7. 大谷の環境について調べよう
8. 探ろうふるさと 考えよう未来の大谷
9. 砂浜の花を未来に